



# 世田谷文学館友の会 おしらせ 第163号

2023年2月1日  
世田谷文学館友の会  
〒157-0062  
世田谷区南鳥山1-10-10  
世田谷文学館内  
FAX 03-5374-9120  
ホームページ  
<https://setabuntomo.net/>

## 2023年度 総会及び総会記念トークのお知らせ

世田谷文学館友の会は、2023年度の総会及び世田谷文学館と共催で総会記念トークを開催いたします。

日時・場所： **4月8日(土)** 於 世田谷文学館 1F 文学サロン

**総会** 午後1時～1時40分 **総会記念トーク** 午後2時～4時

参加費： 会員は、総会・記念トークとも無料。但し「2023年度会員証」の提示要。  
会員以外の方は、記念トーク参加費**1500円**。総会には参加できません。

総会： 総会迄に継続手続きされた会員、新規に入会された会員はご参加ください。  
(会員継続手続き、入会手続きは裏面にご案内あり)

同封の年会費納入用「郵便振替用紙」にて年会費を振込む際、通信欄に印字された  
総会出・欠のいずれかにレ印を付けてください。

記念トーク： 総会記念トークへの申込みは、会員・非会員を問わず「往復はがき」にて  
**3月13日(月) 必着**でご投函ください。

(本申込みに関しては、インターネットでの申込みはできません。)

往復はがきに、①「総会記念トーク」と記載 ②開催日 ③会員番号(会員以外  
の方は「非会員」と明記) ④住所・氏名・電話番号を記入してください。

※申込み多数の場合は抽選(会員優先)となります。

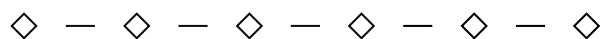
### 【世田谷文学館・世田谷文学館友の会共催 総会記念トーク】

#### ～ 作家・宮部みゆき氏 「私の好きな清張作品」～

話題の作家、宮部みゆきさんがご登場です。友の会会長の平尾隆弘氏、並びに吉安 章氏(いずれも元文藝春秋)が聞き手となり、宮部さんから興味深いお話を引き出させていただきます。松本清張(1909-1992)の長篇『砂の器』、短篇「張込み」「一年半待て」等々を取り上げ、愛読者であり実作者でもある立場から、読書の楽しさ・面白さをお話しくださる予定、滅多にない機会です。詳細を次号「おしらせ164号」(3月下旬発行予定)に掲載いたしますので、ご期待ください!!

#### 〔宮部みゆき氏ご紹介〕

1960年(昭和35年)東京都江東区深川生まれ。1987年『我らが隣人の犯罪』でオール讀物推理小説新人賞を受賞し作家デビュー。以後、『魔術はささやく』(日本推理サスペンス大賞)、『龍は眠る』(日本推理作家協会賞)、『火車』(山本周五郎賞)、『理由』(直木三十五賞)、『模倣犯』(毎日出版文化賞)などのミステリー小説が多くの読者に迎えられた。時代小説では、江戸に住む人々の人情を描き、吉川英治文学新人賞を受賞した『本所深川ふしぎ草紙』、深川を舞台にした『ぼんくら』『日暮らし』、シリーズとしての「三島屋変調百物語」や「きたきた捕物帖」などにもファンが多い。松本清張の熱烈な愛読者であり、自ら『松本清張傑作短篇コレクション』(全3巻)を編集した。幅広い作家活動に対して2001年には司馬遼太郎賞を、昨年は菊池寛賞を受賞している。



### 会員の皆さま 友の会ボランティアに参加しませんか!

友の会のホームページに「ボランティアへのお誘い」を新たにアップしました。ご興味を持たれた方は、**世田谷文学館友の会**で検索> **ボランティアへのお誘い**をクリックしてみてください。わくわくするボランティア活動やボランティア仲間の生の声を紹介しています。画面の最後に「**お申し出フォーム**」があります。本号「おしらせ163号」にもボランティアへのお誘いのチラシを同封しましたのでご覧ください。

(裏面に続く)

## ◇◇◇ 2023年度 会員継続のお願い ◇◇◇

コロナ感染症の収束の兆しがなお見通せないまま新たな年を迎えました。決して油断はできませんので、ご無理のないように、引き続き友の会活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、2023年度はより魅力ある企画をひとつずつ実現することに努め、会員の皆さまの学びや交流がより深まることを願っています。どうぞ引き続き会員継続のお手続きをお願い申し上げます。

また、ご友人にも友の会へのご入会をお薦めいただけましたら幸いです。

### 【会員継続の手続きについて】

今号に同封しました「郵便振替用紙」にて2023年度年会費 **1500円** を **3月13日（月）迄**にお振込みください。また、同振替用紙の通信欄に印字した次の①と②の事項についてご記入ください。

- ① 現在お持ちの会員番号 No. □ □ □ □ □ □ (6桁) をご記入ください。  
※会員番号は、送付した封書に貼られた住所ラベルにも記載あり (氏名の上の6桁番号)。
- ② 「総会」の出・欠についてご回答ください。  
出席予定 欠席予定 (いずれかに必ずレ印)

※但し「総会記念トーク」へのご参加は、前述のとおり「往復はがき」にて別途お申込みください。

なお、郵便局に備えられた「郵便振替用紙」を使用される場合は下記事項を記入し、お振込みください。

- 郵便振替口座番号 **00180-4-93582**    ○ 振込金額 **1500円** (2023年度年会費)
- 加入者名 「**世田谷文学館友の会**」
- 通信欄記入事項        ①現在お持ちの**会員番号** (6桁)    ②**総会出・欠**のお返事

### 【2023年度の会員証発送について】

**3月13日（月）迄**に年会費をご納入の会員へは、2023年度の「会員証」を「おしらせ164号」（3月下旬発行予定）に同封します。殊に総会にご出席予定の会員は期限内に継続手続きをお願いいたします。

### 【新規入会手続きについて】

ご友人、知人で友の会にご興味のある方がおられましたら、友の会ホームページをご案内いただき、ご入会の手続きをしていただきますよう、お願いいたします。

ホームページ「[世田谷文学館友の会](#)」>[友の会へのお誘い](#)>「入会お申込みフォーム」に必要事項を入力し送信ください。また年会費は案内に沿って郵便局でお振込みください。ご入金確認次第、「会員証」等を送付いたします。あるいは、ご入会申込用紙「友の会へのお誘い」をご希望の場合は友の会までご連絡ください。

~~~~~  
**俳句鑑賞会**    2月14日（火）、3月14日（火）    午前10時半～正午  
文学館2階講義室    参加費 200円    秀句一句とご自作があれば一句お持ちください。

\*次の「おしらせ164号」は3月下旬発行予定です。

### <催事変更の場合のお知らせについて>

当会の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策は、国や都、世田谷区の方針に沿って対応してまいります。状況によりご案内の催事をやむを得ずキャンセルする場合などは、ホームページの[友の会イベント](#)欄などでお知らせします。また、催事参加ご案内（返信）後は、対象者へお知らせします。

### <催事参加申込み方法>

★【総会記念トークのお申込み】は、「往復はがき」に下記の事項を記入してお送りください。

- ①講演名    ②開催日    ③現在お持ちの会員番号 (会員以外の方は「非会員」と明記)
  - ④住所・氏名 (ふりがな)・電話番号    ⑤今後ご希望の講座・散歩など
- 連名申込み可 (③と④を必ずご記入ください。また返信用はがきの宛名にも連名者氏名をお忘れなく。)  
非会員の方のみ、参加費は当日お支払いください。

宛先 〒157-0062 世田谷区南烏山1-10-10 世田谷文学館内 「世田谷文学館友の会」 FAX 03-5374-9120  
ホームページ 「[世田谷文学館友の会](#)」 > <https://www.setabuntomo.net/> [友の会入会随時受付中!](#)

お問い合わせは友の会専用携帯:080-1154-1562 へ。毎週火曜日10時から17時、友の会スタッフ在館。